

火山灰の降灰に対する取り組みを問う

質問者 下 野 義 子

令和２年、国は「大規模噴火時の広域降灰対策について一首都圏における降灰の影響と対策一」を発表。都も令和５年に大規模噴火降灰対応指針をまとめ、同６年７月に地域防災計画（火山編）修正方針（案）を明らかにした。南海トラフ地震と連動した富士山の噴火も懸念されている。わが町も火山灰の降灰に対して、国や都の動向に合わせた地域防災計画の見直し、具体的な対策や備え、住民の意識醸成などについて取り組むべきでは。